



謹賀新年

下伊那西部シルバー便り

H29. 1. 10
No.18

発行
(公社)下伊那西部
シルバー人材センター
印刷
杉本印刷株式会社

日本一の星空

阿智村は環境省が実施する全国星空継続観測において、平成18年度、第一位に選ばれました。この星空を目的に全国から多くの観光客が訪れています。

明けましておめでとうございます
当センターも発足八年を経過し順調に活動できていることに会員の皆さんは勿論、関係する村当局や発注者の企業や個人の皆様に感謝申し上げます。
しかし現状を分析してみますと、シルバーの初期段階は右肩上がりに業績が伸びてきていたものが、昨年度初めて前年を下回ってしまいました。今年度も今のところは対前年度比でマイナスとなっております。大口の発注者の仕事の変動による要因が大きいわけですが、今後継続して業績を確保していくためには、役員をはじめ会員の皆さんが自分たちの組織との認識のもと、小さな仕事であっても就業開拓に積極的に取り組んでいく、「一人一就業」を進めていくことが重要と思われまふ。
もう一つは常々お話ししている安全就業です。昨年七月以降半年間に傷害五件、損害一件の事故が発生してしまいました。蜂刺されによる通院一日もあります。骨折等で入院やギブスでの固定事故も見られま



阿智本所で今年度初めて製作した門松

す。先日チエンソー取扱・安全講習会を開催しましたが、その直後に倒した伐木の枝払い中の事故も出てまいりました。私たちシルバー世代は経験は豊富ですが、年ごとに体力が低下するのは事実で、昨年出来たら今年も大丈夫ではないのです。
シルバーの仕事をやっている重篤事故になつては、何のための生きがい・社会貢献だったのか、こんな悲しいことはありません。
「見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験」の統一スローガンを肝に銘じて、安全就業をしていきましょつ。
新年早々からお願ひ事ばかりになりましたが、この一年も健康とご活躍を祈念して挨拶いたします。



新年にあたり

平谷村長 小池 正充

新年あけましておめでとうござい
ます。平成二十九年の新春を迎え皆様
方のご多幸をお祈りするとともにお
慶び申し上げます。

日ごろから西部地域の行政に対し
まして、ご理解とご協力を賜り感
謝申し上げます。

さて、この地域ではリニア中央新
幹線等の建設工事も始まり、開通が
現実のものとして理解しながら、希
望と不安の対応に迫られています。

また、昨年は自然災害が各地で猛
威を振るい、考えられないような災
害が多発しました。そして、高齢者
による悲しい交通事故が毎日のよう
に報道をされ社会問題化をしていま
す。

この様な社会情勢のなか、下伊那
西部シルバー人材も発足以来、地域
の高齢者の就業の場としての位置付
けも定着しており、地域として無
くてはならない存在感を発揮してま
いりました。

本格的な高齢化社会が現実のもの
となる中で、多くのシルバー人材セ
ンターの会員として就業されている
皆さんは、過去の経験、技術、知識
を活かしながら作業に従事され、困

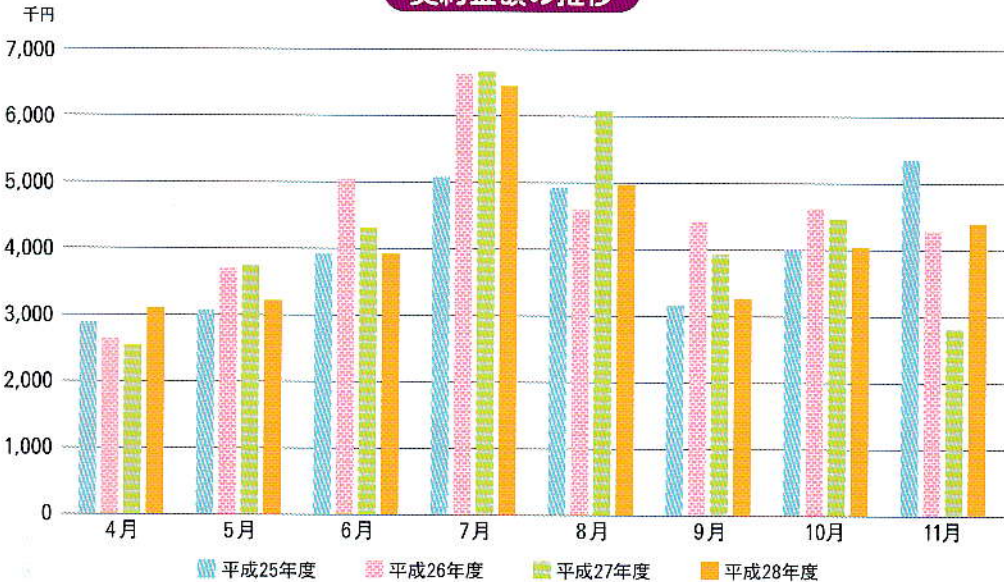
っている住民の力となって下さって
います。こうして働くことを生き甲
斐として、また、地域の理解者とし
て社会に貢献されセンターの理念で
あります。自主、自立、協働、共助
の基本のもと、健康で働くことを喜
びながら地域に貢献されることを感
謝しながら活躍を願うものです。

さて、平谷村では、林業産業の低
迷、急激な人口減少、直面する難問
の解決策として先人が取組んできま
した、雇用の場づくりのために観光
事業の充実を取組んでまいりました。
また、先人から受け継いでまいりま
した村の最大イベント「珍珍幕府」
の実施、昨年から実施の大相撲の夏
季合宿等を活かすなかで交流人口の
増加に努めつつ、地元経済の活性化
につなげるように施策を実行し、自
然条件を生かす中で換金作物の栽培
に努め、住民が潤うように努めなが
ら、この地域を訪れる観光客をはじ
め、地域の住民が安心、安全に暮ら
せられるように努めてまいります。

今後とも下伊那西部シルバー人材セ
ンターの発展を祈り、新春の挨拶と
します。

平成28年 4月～11月 事業実績報告

契約金額の推移



単位：千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	前年比
H25年度	2,878	3,063	3,954	5,070	4,923	3,161	3,992	5,361	32,401	—
H26年度	2,628	3,687	5,035	6,608	4,595	4,420	4,612	4,302	35,887	110.8%
H27年度	2,517	3,739	4,287	6,639	6,081	3,928	4,434	2,830	34,455	96.0%
H28年度	3,105	3,228	3,945	6,465	4,982	3,201	4,031	4,374	33,331	96.7%

※H27年度からは、派遣契約額を含む。

十一月末現在の会員数は、百七十八人で年度当初より九人の減となりました。入会が十六人、退会が二十五人です。十一月までの事業実績につきましては十一月で多少挽回したものの、派遣事業を合わせて前年度対比九六・七％の三、三三三万円で、一一二万円の減となっております。企業からの大口受注が減少したことが大きな要因になっております。役職員を始め会員の皆さんによる就業開拓が重要になってまいります。

酉年 会員の広場 年男・年女



上原 正勝 (阿智村伍和)

明けましておめでとうございます。早いものでシルバー人材にお世話になり四年、浜松市に六十八歳まで会社勤め後阿智村に永住となり、二年後会員さんより誘いで入会しました。右も左もわからないこの地で初めてお会いする方、初めての作業、初めての地域等自身の現在の生活に大変役立ちました。今迄大病も無く健康でいられるのは、そうしてお付合いのお陰と思います。無理をせず健康管理に気を配り毎日を過そうと思います。事務局、会員の皆様の御多幸をお祈りいたします。



小松いほゑ (阿智村智里)

明けましておめでとうございます。会社を辞めて退職になりシルバー人材センターへ入れていただき、日本の

スイートガーデン、浪合の治部坂スキ一場、個人の家の草取り、果樹園の仕事、アルテンハイム会地の郷の仕事など色々な仕事をさせていただいてます。会員同士も年齢が近いということでは話がはずみ、今まで行ったことのない地域にも行って、いろんな人達と話が出来たり喜ばれたりして、シルバー会員に入れてもらい生きがいを感じています。健康で楽しく過せるためにもと思い、湯ったりな昼神へ毎週水中運動に通って体力づくりをしています。



田中 和子 (阿智村伍和)

初春のお慶びを申し上げます。シルバーにお世話になり、始めの頃は通院買物介助のお手伝いをさせていただいておりました。利用者の方と色々な話題をお話しし、仕事を終えた後「又来てな」と言ってお下さるのが嬉しい事でした。現在は、草とり等の仕事をやらせていただいております。今迄知らなかった方々と一緒に仕事をさせていただき、此の頃では、「お互いに無



佐藤 昭三 (平谷村)

理をしないで」と言える様な間柄になりました。人と人との出会いを、この年にもっと大切にしていかなければと、年頭にあたり思います。

年男と言われてもピンとこない。最近、腰が痛い・腕が肩が眠れない等々、変調を来している。にもかかわらずシルバー人材センターでの作業は危険な作業が多く、矛盾を感じる今日である。これが私に課せられた人生かと、心の中で悲鳴をあげています。

しかし、年を重ねると楽しいこともあります。「世の中がよくわかる」と云う事です。テレビの国会中継、〇〇ミクスと称している人、質問に答えるとき、返答に困ると「ヤニヤニしてま」ともに答えない。「アーマたウソか」と思わず声が出る。主権者は国民なのに、権力者に主権があると勘違いしている。そして強行採決でチャンチャン。ヒトラーとよく似ていると思つのは私だけだろうか。「ウソも方便」というのは大歓迎だ。もう一つのウソは他人の生活生命を脅かすウソ。これは犯罪である。ましてや最高権力者が。この先不安でな

お仕事の依頼をお待ちしています

私、そう長くない人生だが頭だけはまだ痛くない。云いたい事は声に出さなければ伝わらない。先日は阿智の信号交差点でスタンディングオベーションをみた。若い人もいて励まされました。年男と云われて自分を振り返ってみるのもいい機会なのかも。

シルバー人材センターは公益法人で、家庭や企業、公共団体から高齢者にふさわしい仕事を引き受けて会員に提供しています。

長年培った経験豊富な会員が多数在籍しています。草刈り、草取り、農作業、庭木の剪定などの屋外作業、福祉施設の洗濯業務、高齢者等の病院への通院支援、公共施設・旅館等の清掃など、高齢者にふさわしいどんな小さなお仕事でもご依頼いただければお伺いいたします。



ご用命をお待ちしています。(阿智四三二一四四・根羽四九二二〇八)

シルバー人材センター 法制化三十周年

平成二十八年度は
シルバー事業が法制
化されて三十年の節
目の年です。これを
記念して、十月のシ
ルバー人材センター事業普及啓発促
進月間に、全国のシルバー事業関係
者が連携して、全国いっせいボラン
ティアの実施や
シルバーフェ
ア・経験交流会
等が開催されま
した。



当センターで
もボランティア活
動を実施しまし
た。センター
では例年、社会
奉仕活動として
ボランティア活
動を行なってい
ますので多くの
会員の参加を願
います。

実施日	場所	内容	参加人数
H28.10.17	浪合保育園	園舎周辺の草刈り	4名
H28.10.18	あふち保育園	園舎の窓拭きくもの兼払い	9名
H28.10.18	智里東保育園	園舎の窓拭きくもの兼払い	7名
H28.10.21	伍和保育園	園舎の窓拭き・園庭の清掃	8名

シルバーさんあつち 阿智村 伍和保育園

伍和保育園では、今年も十月に、
シルバー人材センターの方に園舎内
外の美化作業をお願いしました。
園には桜の木があり、この季節は

庭や道路に
たくさん
の葉が舞い落
ちます。シ
ルバーさん
にお手伝い
頂き、落ち
葉掃きを行
いました。

伍和地区



「隣のおばあちゃん！知ってるよ
〜」と、子ども達も傍らで楽しくお
喋りしながらお手伝い。おもちゃの
一輪車に葉を積み、運ぶ子どももお
り、たくさん落ち葉が、あつちとい
う間に集められ、同時に掃除して頂
いた窓と共に、ピカピカの保育園に
なりました。シルバーの皆様の力で、
丁寧に綺麗にして頂き、気持ち
良く過ごさ
事が出来ま
す。子ども
達にも優し
く懇ろに接
して下さ
り、感謝の
気持ちでい
っぱいで
す。どうも
ありがとうございます
ございました。

伍和地区
の方々とい
うことで「僕のおじいちゃだ〜！」
「隣のおばあちゃん！知ってるよ
〜」と、子ども達も傍らで楽しくお
喋りしながらお手伝い。おもちゃの
一輪車に葉を積み、運ぶ子どももお
り、たくさん落ち葉が、あつちとい
う間に集められ、同時に掃除して頂
いた窓と共に、ピカピカの保育園に
なりました。シルバーの皆様の力で、
丁寧に綺麗にして頂き、気持ち
良く過ごさ
事が出来ま
す。子ども
達にも優し
く懇ろに接
して下さ
り、感謝の
気持ちでい
っぱいで
す。どうも
ありがとうございます
ございました。



お世話に なっています

発注者のご紹介

社会福祉法人 愛知慈恵会 ねばねの里『なごみ』

座禅草や福寿草の群生地がある根
羽村役場から国道一五三号を平合方
面に向かうこと7.5kmでお馴染み
のネバーランドがあり、その斜め向
かいに根羽村高齢者福祉施設ねばね
の里「なごみ」があります。落ち着
いた木造平屋造りで看板がなけれ
ば、老人ホームとは気付きません。

根羽村が高齢化に備えて完成した
地域密着型の施設で、平成二十七年
三月に開所しました。

施設の造りは内も外も根羽産の杉
やヒノキを用い、さらに施設の暖
房・給湯
のエネルギー
は杉
林からの
間伐材を
燃料とし
た薪ボイ
ラーや太
陽光利用
のため設
置したソ
ーラーシ
ステム等



で根羽村の自然をムダなく利用して
います。
暖かなお部屋、たっぷりのお湯で
くつろげるお風呂は入所の皆様から
頗る好評です。

これら
の暖房を
シルバー
人材セン
ターの皆
さんが支
えています。
薪ボ
イラーの
管理は新
の投入、
貯湯槽の
温度管理、ボイラーの清掃等があり
ます。シルバー人材センターの皆さ
んは仕事丁寧、確実であり安心し
てお任せできます。開設時から毎日
の宿直業務もシルバーの皆さんにお
願いし信頼性は折り紙つきでした。



地域密着型の当施設では、地域に
根差した活動をされているシルバー
人材センターとは相性が合い、私ど
も理念である「高齢者に快適を、
ご家族に安心を」を支えてもらって
おります。シルバー人材センターの
ご尽力に心から敬意を表します。

見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験

安全就業全国統一スローガン(H26年から28年度)

平成28年度 下伊那西部シルバー人材センター事故発生状況

平成28年度の事故件数は6件で、入院を伴う事故も発生しています。若い頃と違い体力や判断能力・身体能力が落ちています。これ位なら、今まで大丈夫だったのでなく、今までたまたま事故にならなかったということで、今一度初心に帰り安全な自己管理と確実な安全就業に努めましょう。

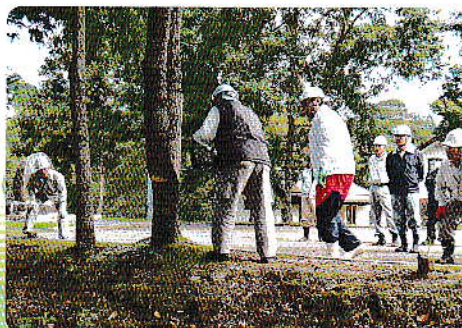
発生日	事故の型	場所	就業内容	事故の状況	障害・損害の程度
H28.7.8	傷害	阿智村	屋外作業	ペットボトルの回収・積み込み作業中、蜂の巣に気づかず蜂に2箇所刺された。	通院1日
H28.7.19	傷害	平谷村	除草・草刈り	河川敷での作業中、あしなが蜂の巣に気づかず蜂に何箇所か刺された。	通院1日
H28.8.2	損害	平谷村	除草・草刈り	国道に隣接する空き地の草刈り中、駐車していた軽乗用車の左後部窓ガラスに小石を飛ばし破損した。	修理代 29,548円
H28.10.31	傷害	阿智村	農作業	脚立(三脚)を使用しての柿取り作業中、脚立の天板に載ったとき脚立が開いて転落し、左手首を陥没骨折した。	ギプス固定 通院3日
H28.11.10	傷害	根羽村	大工作業	足場板(高さ80cm)に載って小屋建て替え作業中、バランスを崩し飛び下りたときアキレス腱を断裂した。	入院 (1ヶ月以上)
H28.11.29	傷害	根羽村	伐採作業	倒した木の枝払い中、1本の枝を切ったところ、倒した木が回転して体に当たってバランスを崩し、持っていたチェーンソーの刃で左足首上部を切傷した。	通院 (全治10日)

チェーンソー講習会開催

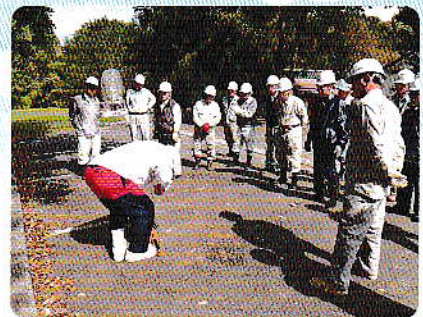
シルバーでも年々立ち木の伐採等チェーンソーを使用する機会が多くなり、技能向上と正しい取り扱いと事故防止のため、講師に平沢孝和氏をお願いし、チェーンソー取り扱い安全技能講習会を就業推進部会と安全推進部会合同で開催しました。

講習内容は、学科は伐木作業に関する知識、チェーンソーに関する知識、振動障害に関する知識。実技は運動公園わい・waiでクヌギの木を使っての伐木造材の方法、チェーンソーの操作とチェーンソーの点検及び整備などでした。

学科においては、袖締りのよい長袖、ヘルメット、防振手袋、呼子、専用のズボン、耳栓等を装着など装備に関する事、最近の事故の状況、倒木方向の安全確認と避難場所の確保、受け口の切り方、追い口の切り方、つるの残し方等をスライドを見ながら講習を受けました。



実技においては、実際にクヌギの伐採を行い、受け口・追い口の切り方、倒す方向の安全確認、倒木の枝打ちの仕方、掛かり木の対処方法など体験し正しい作業を再確認できることができました。全員で正しい作業手順で安全就業をすることを誓い講習会を終了しました。





昨年十月二十六日、二十七日に一泊二日で会員の研修親睦旅行が行われました。今年度は三十名の参加がありました。前日までの雨も上がり旅行日和、トヨタ鞍ヶ池記念館を見学し、昼食後に研修先の常滑市シルバー人材センターに行きました。

研修は隣接の市民交流センター会議室で、両SCの代表者の挨拶の後、副事務所長さんから活動状況や特徴等の説明を頂き、その後質疑応答・意見交換が行われました。常滑SCは、会員は328人、契約金額は1億一千万円、うち派遣が四十七%で派遣比率が高い。独自事業では、おさらし教室、イベントでの石焼羊の販売、フリーマーケットシヨップなどをやっている。就業先の確保に当たっては、仕事に対し人でなく、人

に対して仕事を探すとのことでした。最近の入会者はサライーマン上がりの人が多く、除草等の後継者が無いとのこと。今後はシルバ



ー草刈り・剪定から脱却を図りたい。草刈り等の単価は面積で積算、会員が見積りをして仕事をする。など活発な意見交換が出来ました。

宿泊は日間賀島のホテルで、宴会では名物のタコや生しらすなど海の幸でアルコールも進み、盛り上がった親睦会になりました。

二日目は、魚市場でお土産を買い、熱田神宮でお参りをし、アサヒビール名古屋工場を見学して帰路に着きました。バスの中ではビンゴゲームやカラオケゲームで盛り上がり楽しい研修親睦旅行になりました。

グラウンドゴルフ大会

九月八日、阿智村わい・まほ公園で参加者十八名の参加を得てスポーツ交流会が行われました。

当日は同公園でマレットゴルフを行う予定でしたが、開始時刻頃から雨になり急きよドームの下でグラウンドゴルフを行いました。グラウンドゴルフは初めての人もいましたが、四人一組でのプレーで、和気あいあいで行われました。



一位 芦澤 好恒さん(上中関) スコア 四〇

二位 嘉寺 耕作さん(清内路) スコア 四〇

三位 田中 啓子さん(伍和) スコア 四二

ホールインワン 芦澤好恒さん 嘉寺耕作さん

シルバーの会員になりませんか

現在、約百八十名の会員の皆さんが当センターの会員として登録し活躍しています。仕事を通じて生きがいのある健康な生活を送りたい方、長年培った経験・技能を活かし地域に貢献したい方等、センターに会員登録しませんか。

ご希望の方は、阿智本所または根羽事務所までお問い合わせください。
(阿智 四三二三四・根羽 四九一二〇八)

新入会員の紹介

筒井 文仁 根羽村 八月
原 登美彦 阿智村清内路 十月
よろしくお願ひします。



おくやみ

謹んでご冥福をお祈り申し上げます
平成二十八年九月
石原 康光さん(根羽村)
平成二十八年十月
熊谷 昭人さん(阿智村駒場)

配分金の確定申告について

会員の皆さんには、昨年一年間の配分金の「配分金支払証明書」を送付します。見積等をお願いしシルバーからお支払いした分も含めてあります。確定申告の資料にご活用ください。

また、派遣会員の方には「源泉徴収票」をお送りします。所得税を徴収してありますので、確定申告をして下さい。

編集後記

新しい年を迎えるこの時期に、いわゆる「年金カット法案」が強行採決された。目的は、表向きには次の世代が受け取る年金を確保するためだが、逆を言えば高齢者への給付を抑制するもので給付額が3割カットになりそうとのこと。現役世代、高齢者にも大変な時代になりそう。年明けは老後?の生活設計の見直しをしなければならぬ。

会員の皆様には、健康管理に留意され、この一年を事故がなく就業されることを願っています。



第六回定時総会開催

五月二十七日午後二時より阿智村コミュニティ館二階ホールにて定時総会を開催しました。
来賓として、湯澤飯田公共職業安定所長、熊谷阿智村長、小池平谷村長、川上平谷村議会議長、高坂阿智

村議会議長はじめ関係各村の理事者、担当課長など多くの関係者のご臨席をいただき、会員百八十名のうち本人出席三十八名、委任状出席百二十一名の参集でした。
総会の議長には平谷村の佐々木二三夫会員が就任され、提案された議案等について討論が行なわれました。
議案は平成二十七年事業報告、同決算報告と監査報告について事務局長から一括上程され、質疑を経て拍手多数で承認されました。報告事項は理事会の決議を経た事業計画及び収支予算等を一括報告され、全員一致で確認されました。
事業報告では契約高は四、三〇三万円で、前年度比九三、七%と発足以来初めて前年度を下回る結果に、就業延日数では八、六〇八人日でこちらも前年度比九九、四%と前年度を下回る結果になりました。会員は三月末で一八七名となり前年度比二名の減となっています。安全就業に

下伊那西部シルバー便り

H28. 8. 5
No.17
発行
(公社)下伊那西部
シルバー人材センター
印刷
杉本印刷株式会社

平成27年度の実績

会員数

会員数(28.3.31)	男 127人	女 60人	計 187人
地区別会員	上中関 9	中関 12	駒場 25
伍和 24	智里東 16	智里西 5	浪合 12
清内路 8	平谷 20	根羽 56	

事業実績(発注先区別)

区分	受託件数	就業人員	契約金額(千円)
公共事業	85	2,079	8,301
企業等	346	4,377	20,688
家庭	502	1,411	6,479
独自事業	3	112	465
計	936	7,979	35,933

職群別就業実績

区分	延日人員	契約金額(千円)	割合
技術群	95	366	0.9%
技能群	366	2,972	7.4%
事務・管理群	35	165	0.4%
一般作業群	4,820	27,153	68.1%
サービス群	2,663	9,240	23.2%
計	7,979	39,896	100.0%

派遣事業実績

派遣会員数	就業延日数	賃金総額(千円)	契約金額(千円)
19	629	2,522	3,136

は特に心がけてきたところですが、二十七年度は傷害二件、損害二件の事故が生じ、発足以来初めてとなる会員の入院事例が発生しました。「安全は全てに優先する」という就業の鉄則を会員全体で共有し事故防止に努めましょう。
センターが公益法人化してから五年が経過したことから、今までの実績と反省を踏まえ、今後会員・役員が共通の認識の下に適正な事業推進の指針とするための「中期五カ年計画」を初めて策定した報告がありました。
総会終了後、阿智村交番の田中正美所長による「高齢者のための交通

安全」の講演を聞きました。冒頭、架空請求やオレオレ詐欺など特殊詐欺に注意するお話と、自動車の運転や歩行者として高齢者が気をつけなければならぬことについてお話をいただき、皆さん熱心に聴いていました。



原点に立ち返った活動を

理事長 原 英行

当センターは発足から七年半、公益社団法人になって五年を経過しましたが、シルバー人材センター事業は会員の皆さんの努力と行政・企業・家庭など地域のご支援により定着してきた感もあります。しかしこの一年間の状況を顧みますと、発足当初から大きく変わってきています。

契約高を見ますと右肩上がりから単発的な仕事の多寡による要因ではありますが、初めての対前年度割れとなりました。昨年四月から派遣事業も取り入れていますが、まだ試行段階から抜け出せてはいない状況です。団塊の世代が六十五歳を超えて雇用の場から引退してきていますが、入会会員は思いの外少なく、希望する仕事も多様化してきている状況から、派遣による就業も積極的に取り組んでいかなくてはなりません。

また、高齢化に伴う農作業、空き家になった家屋や土地の維持管理、高齢者福祉など、一件一件は細かな仕事についても、会員による近隣の仕事の開拓・取り次ぎも重要です。就業中の傷害事故について、初めての入院を伴う事故が発生しました。損害事故でも刈り払い機による初めての石飛ガラス破損事故も見られま

した。経年に伴う体力の低下を認識して、安全就労により一層取り組んでいくことが求められます。

このようなことから、四月には初めての「第一次中期五カ年計画」を策定しました。副題にもあるように「地域の担い手として信頼されるシルバー人材センターをめざして」、原点に立ち返った活動を、会員・役員一致して進めていくことを切望いたします。

県連合会定時総会開催

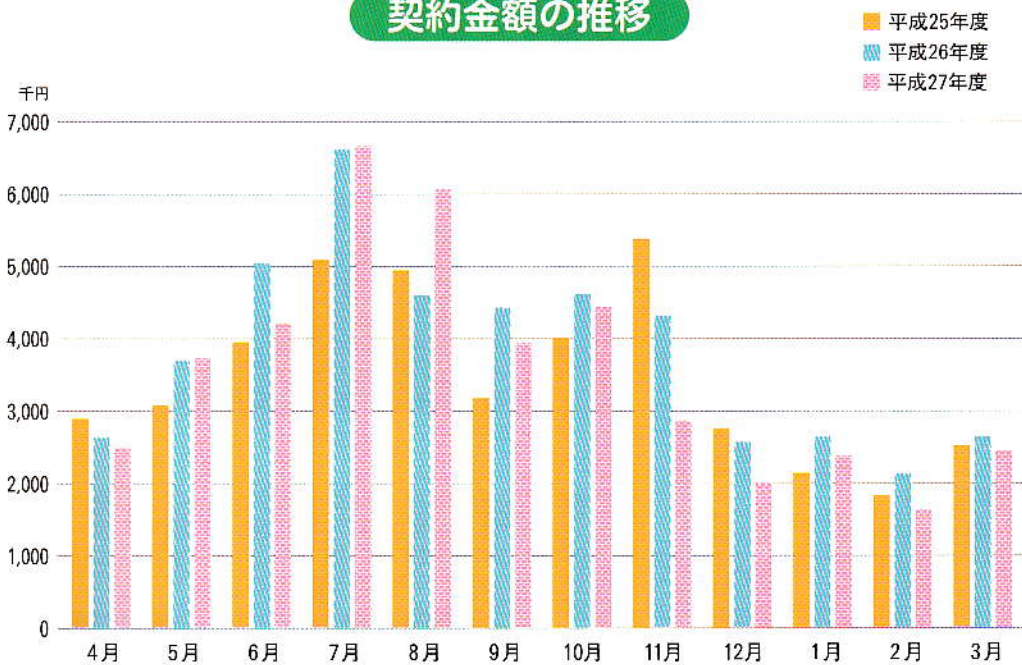
公益社団法人長野県シルバー人材センター連合会の平成二十八年度定時総会は、六月三日長野市において開催されました。議事に先立ち、シルバー人材センター事業の運営に顕著な貢献があった四名の表彰が行なわれました。



更埴地域シルバー人材センターの関口幸男理事長が議長に就任し、定款の一部改正、平成二十七年事業・決算報告、役員を選任、平成二十七年補正予算・平成二十八年度事業計画・予算の議案が審議・承認されました。

役員の変更では、中島忠徳会長、小林勝人理事が退任され、新たに酒井 登会長(長野)、大井 伯一理事(佐久)がそれぞれ就任しました。総会後、退任された中島会長には酒井新会長から表彰状が授与されました。

契約金額の推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年比
H25年度	2,878	3,063	3,954	5,070	4,923	3,161	3,992	5,361	2,791	2,128	1,816	2,596	41,732	-
H26年度	2,628	3,687	5,035	6,608	4,595	4,420	4,612	4,302	2,639	2,635	2,124	2,662	45,947	1.10
H27年度	2,517	3,739	4,287	6,639	6,081	3,928	4,434	2,830	2,005	2,391	1,730	2,451	43,032	0.94

※H27年度は派遣を含む。

お世話に
なっています

発注者のご紹介

肥後観光農園 肥後 進

座禅草や福寿草の群生地がある阿智村伍和で、桃・りんご・梨・さくらんぼ・ブルーベリー・柿などの果樹を中心に三ヘクタールで栽培しています。

家族経営ですので忙しいときは外部の方にお手伝いをお願いし、シルバー人材センターさんへも七年ほど前からお世話になっています。

シルバー人材センターさんには、梨・りんごの受粉作業、高所作業車による新ワイ化の誘引作業、桃の摘蕾、桃・梨・りんごの摘果作業、梨の南水・洋ナシの袋掛け、ブルーベリーの収穫など多種多様な作業をお願いしています。毎年慣れた方が来て頂けるので、作業内容を理解し



ており、能率よく作業をしていただき助かっています。果樹農家も高齢化で人手が足りませんので、これからも引続きお世話になります。よろしくお願いします。

各果物の収穫と出荷は、さくらんぼは六月中旬から、りんごは八月中旬の「つがる」から「サンふじ」、なしは八月下旬の「幸水」から「南水」です。各種果物を宅配便で全国へ発送していますのでご利用ください。

【編集部注】

肥後観光農園では、りんごの木のおナーも募集しており、現在トヨタ車体様から五十組と愛知方面の百組の方がオーナーになっておられるとのこと。りんごは全品種葉を取らない完熟りんごです。りんご狩りはいつでも出来るので、南アルプスを眺めながらのりんご狩りはいかがでしょうか。



会員の広場

派遣会員



石原 清志
(根羽村)

シルバー人材センターにお世話になって早や五年になります。

五十九歳の時会社社が閉鎖となり、その後どうしようか迷っている時に声を掛けていただきました。一年目はスキー場、草刈り等の仕事を行い、二年目になってネバーランドの愛知県方面への配達を紹介していただきました。ネバーランド工場内の商品の置き場所、トラックへの積み込み方法、十一カ所程ある配先を覚えること、納品・返品伝票の処理等やる事が多く、一・二年は汗ダクで回っていました。

昨年度から派遣会員として働いていますが、最近店の方々にも覚えていただき声を掛けてくれるようになり、またお客様からも「根羽の方行ってきたよ」とか話しかけてもらい楽しく回ってきます。

会社勤めの頃は、家と工場の往復だけで村の人達との関わりは少なく、どこの人もわかりませんでした。今はシルバーの仕事でいろいろ

の人と関わりあっており、これからも多勢の人と関わって仕事が出来ればよいと思っています。



原 利治
(阿智村智里東)

昨年の四月にシルバー人材センターに登録しました。最初は、高齢者の病院への送迎や、草刈り作業を主にやっていました。以前仕事の関係で県内外を飛び回っており、また家の農作業などでシルバーの仕事が出来ない時もありました。今年の三月に、事務局から化成工業の配達の仕事をやって貰えないかと話があり、勤務日数や仕事の内容も不安でしたが、会社へ訪問して内容を聞いたところ、トラックでの材料の運搬やフォークリフトを使用する作業ということで、経験もあり出来るかなのでやってみることにした。

フォークリフトは動かせたが免許が無かったので取るように言われ取得しました。現在は月曜から金曜まで一日平均四時間の勤務で大変ですが、楽しくやらせていただいています。

**地域の担い手として信頼される
シルバー人材センターをめざして
第一次中期五カ年計画の概要**

1 計画策定の主旨

下伊那西部シルバー人材センターは二十一年十月発足し、二十三年四月公益法人に移行して五年を経過し、シルバー人材センターとしての基盤が確立しつつありますが、会員の確保、発注先の確保、会員の高齢化など今後の事業を運営するにあたり改善すべき点があります。

このため、今までの実績と反省を踏まえ、会員・役職員が共通認識の下で今後のシルバー事業の健全な運営をすすめるための指針である「中期計画」を初めて策定しました。

2 計画の期間

平成二十八年度から平成三十二年までの五年間

3 計画の目標数値

(1) 会員数

当センターの会員加入率は全国平均に比べ非常に高いので、今後の事業量や高齢者の将来人口を推計し、毎年1%の純増を確保して目標年次の平成三十二年度には、会員数二百名を目指します。

(2) 受注件数・契約金額・配分金

発足以来、契約額は順調に増加してきましたが、平成二十七年は初めて契約額の減少が見込まれ、今後の経済状



況も不透明な状況なため、これらを踏まえ毎年3%の増を見込み、目標年次の平成三十二年度には受注件数千二百二十件、配分金四十六百二十万円、契約金額は派遣を含め五千七百七十万円を目標とします。

(3) 就業率

就業率は、各年度100%を目指します。

4 基本目標

- (1) 会員の増強と資質の向上
- (2) 就業開拓の推進
- (3) 安全就業の推進
- (4) 適正就業(法令順守)の推進
- (5) 広報啓発活動の推進
- (6) 組織体制の充実
- (7) 健全な財政運営
- (8) 事務局体制の充実

単位: 人、件、千円

区分	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年
会員数	192	194	196	198	200
受注件数	1,000	1,030	1,060	1,090	1,120
配分金	4,100	42,300	43,600	44,900	46,200
契約額	45,900	47,300	48,700	50,200	51,700

**シルバー人材センター
法制化三十周年**

平成二十八年度はシルバー事業が法制化されて三十年の節目の年になります。これを記念して、例年実施してきます十月のシルバー人材センター事業普及啓発促進月間において、全国のシルバー事業関係者が連携して集中的に社会貢献・周知広報の行事を展開することになりました。

実施内容については、全国いっせいの無償ボランティアの実施、シルバーフェア・経験交流会等の開催、役員や会員による周知普及活動等の実施などが予定されています。

当センターにおいては、十月十五日(土)を中心にボランティア活動を予定しています。実施時期になりましたら詳細を周知しますので、多くの会員の皆様の参加をお願いします。

**ボランティアのみなさん
ありがとうございました**

根羽村保育所では毎年六月、保護者に環境美化の作業をしていただいています。しかし、保護者が減り、以前のように作



業が出来ない状況でした。そんな時シルバー人材センターの方からボランティアのお話をいただき、二年前から一緒に作業をしていただいています。

今年は六月十一日(土)晴れの暑い日となりましたが、十八名もの大勢の皆さんがご参加くださりました。園庭の草取りや草刈りをしていただき、皆さんのおかげで、園庭の端まですっきり気持ち良くなりました。

翌月曜日、登園してきた子ども達は綺麗になった園庭を見てびっくり! 「何で?」「庭違っていい!」と歓声をあげ大喜びでした。

シルバー人材センターの皆さんに綺麗にしていただいたことを話すと、みんな張り切ってお礼の手紙を描いていました。

多くの方々に愛情をかけていただきみんなとても幸せだなと思います。ありがとうございました。



「見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験」

安全就業全国統一スローガン(H26年から28年度)

平成28年度県連合会 「安全・適正就業対策推進の重点目標」

《目標》 “危険ゼロ”

1. 安全ミーティングの完全実施
2. 安全装備使用の徹底
3. 健康診断受診及び健康体操の奨励
4. 交通事故防止



平成27年度 下伊那西部シルバー人材センター事故発生状況

平成27年度の事故件数は5件(物損事故2件、傷害事故3件)発生しています。今一度初心に帰り安全な自己管理と確実な安全就業に努めましょう。

平成27年度 事故概要

発生日	事故の型	就業内容	事故の状況	傷害・損傷	傷害・損害の程度
H27.7.10	物損	立木伐採	切った木が畑へ倒れトウモロコシに被害	農作物	損害額 18,000 円
H27.7.10	物損	除草・草刈り	飛石が住宅のガラスサッシに当りガラスを破損	ガラス破損	修理代 13,986 円
H27.11.4	傷害自損	立木伐採	立木に掛かった木に切り込みを入れたところ突然木が倒れ木の枝で背中を強打	腰椎圧迫骨折	入院 41 日 通院 2 日
H27.11.19	傷害自損	落葉収集作業	集めた落ち葉をトン袋へ入れ引きずっていたところ、袋が傾いたので直そうとしたところバランスを崩し転倒	胸椎圧迫骨折	入院 17 日 通院 6 日
H28.1.20	傷害自損	自動車運転	トラックで材料運搬中 車から降りたとき道路が凍結していて転倒	手首骨折	入院 4 日 通院 15 日

安全・適正就業パトロール

7月の安全・適正就業推進月間に合わせ、根羽事務所管内の安全・適正就業パトロールを行ないました。現場は根羽村榎の国道153号道路上のツツジ植栽地内と、根羽村森沢の旧マレットゴルフ場の草刈りで、作業員はそれぞれ2名、3名でした。

点検した結果、ヘルメット・防塵メガネ・服装・足仕度等は良好でした。また、当日は暑い日でしたが、皆さん各種飲料水を用意し熱中症対策に備えていました。

斜面のネット際の作業で肩掛けベルトが邪魔になるとのことで使用してない会員、作業を効率的にとのことで刈り払い機に安全カバー取り付けしていない会員がいました。

パトロール参加者からは、国道の現場ではバリケードとカラーコーンを設置していたが、飛石防止ネット等を設置したほうがよい。シルバーの看板を背負っての仕事なので、意識を持って仕事をするため桃太郎旗の設置を。自分の体力にあった軽量の刈り払い機の使用、草専用の替え刃や替え刃の用意、複数台の刈り払い機を用意などプロ意識が高かったなどの感想がありました。肩掛けベルトの使用と安全カバーは、自分の身を守るための装置ですので、作業効率より自己の安全を優先に使用してください。

就業前ミーティングで現場の危険箇所の確認、身支度の点検、機械器具の点検、作業内容の打合せなどを行い安全就業に努めてください。



こんなときは、「シルバー人材センター」へどうぞ！ お家のことで困っていることはありませんか？

●火災報知器取付け
●家具修繕

●軽易な給排水作業
●刃物研ぎ

●家屋の修繕
●大工作業
●左官作業
●板金作業
●内装作業
など

●障子張替え
●網戸張替え
●室内お掃除

●庭の掃き掃除
●水やり
●草刈・草取り
●樹木の消毒
●庭木の剪定

●冬タイヤ交換
※出張します

その他は…
●お墓掃除…手を合わせて丁寧に仕事します。
●通院支援 ●買物補助 ●農作業
●配達・配付 ●駐車場管理
●賞状・あて名書き ●学習教室など
●パソコン書類作成

民間企業では…
●屋内外の清掃 ●軽作業
●片付け整理 ●各種整理作業
●草刈、除草剤散布 など

公共・建物関係では…
●受付管理 ●駐車場整理
●室内清掃 ●草刈、除草剤散布
など

**シルバー会員にお任せください！
安くて安心！**

販売品 ●門松・しめ縄販売

派遣事業・有料職業紹介事業開始
これまでの請負や委任による就業ではできなかった従業員との混在した働き方や指揮命令の伴う業務を、シルバー派遣事業では可能となります。

お問い合わせの上、お見積りもいたします。お気軽にご相談下さい。 ※なお、条件によりお引き受けできない場合もありますので、ご了承願います。

公益社団法人 下伊那西部シルバー人材センター

■阿智本所：TEL. (0265) 43-2244 ■根羽事務所：TEL. (0265) 49-2108

あなたもシルバーの会員になりませんか

現在、約百九十名の会員の皆さんが当センターの会員として登録し活躍しています。

仕事を通じて生きがいのある健康な生活を送りたい方、長年培った経験・技能を活かし地域に貢献したい方等、センターに会員登録しませんか。ご希望の方は、阿智本所または根羽事務所までお問い合わせください。
(阿智四三二三四・根羽四九二〇八)



研修・親睦旅行について
センターでは、先進シルバー視察研修と親睦旅行を会員互助会と共催で左記の日程で実施します。追って参加者の募集をしますので、多くの会員の参加をお願いします。



実施日 十月二十六日～二十七日
研修先 愛知県内のシルバー人材センター(予定)
宿泊地 日間賀島

新入会員の紹介

櫻井 菊壽	阿智村清内路	四月
松井 義明	阿智村駒場	四月
林 恵美子	阿智村駒	四月
櫻井 兵司	阿智村清内路	四月
園原 利秋	阿智村伍和	四月
片桐 重子	根羽村	四月
上甲 智子	阿智村駒場	四月
石原 貞臣	根羽村	四月
塚田 哲夫	平谷村	六月
伊藤 壽芳	阿智村春日	七月
大滝 幸子	根羽村	七月
田中 悦子	阿智村智里西	七月

就業報告書について

「就業報告書」は、受注ごとに一枚の用紙を使用して、単発の仕事は終了後三日以内に、継続の仕事は翌月三日までに事務局へ提出して下さい。提出が遅れると発注者さんへの請求が遅くなり、配分金の支払いにも支障をきたしますので期日厳守でお願いします。

編集後記

最近の株価の下落に伴い年金財源に五兆円もの損失が出たと言われています。我われの年金は今後どうなるのでしょうか。まだまだ暑い日が続きます。水分・塩分補給をして熱中症対策に留意され安全就業をお願いします。